

令和 7 年度の収支状況を公表します

つばきバスおよびうぐいす号の収支状況

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和 2 年度および令和 3 年度のつばきバスの利用者数は減少傾向にありましたが、令和 4 年度からは増加傾向に転じ、令和 7 年度の年間利用者数は 128,551 人(令和 6 年度と比較し 3,481 人増)でした。

また、令和 4 年 10 月から本格運行を開始したうぐいす号の、令和 7 年度の年間利用者数は 5,071 人(令和 6 年度と比較し 151 人増)でした。

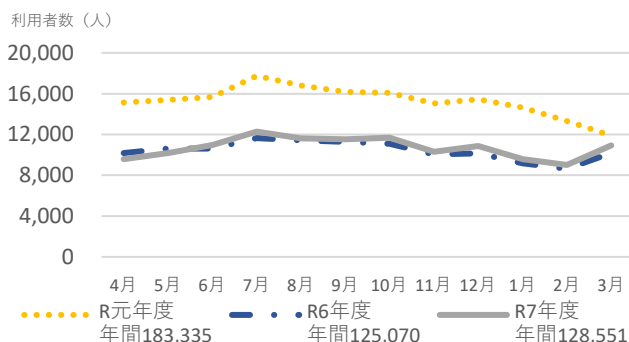
◆ 令和 7 年度のつばきバスおよびうぐいす号の収支状況等

令和 7 年度のつばきバスの収支率は 28.0%で、年間で約 4,400 万円の財政負担が生じました。

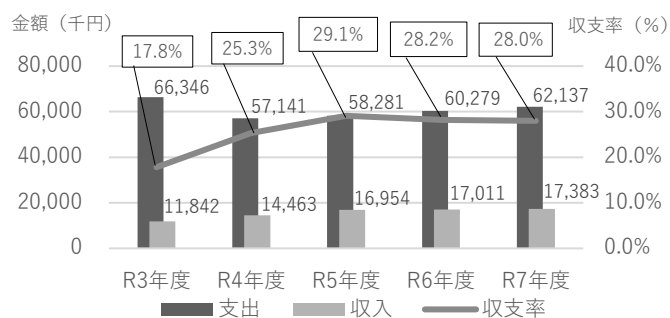
また、令和 7 年度のうぐいす号の収支率は 51.2%で、年間で約 280 万円の財政負担が生じました。(収入は国庫補助金約 200 万円を含む)

	利用者数 (人)	運行費用 (円) A	収入 (円) B	収支差 (円)	収支率 (%) B/A
つばきバス	128,551	62,137,130	17,382,930	△44,754,200	28.0
うぐいす号	5,071	5,800,400	2,971,060	△2,829,340	51.2

◆ つばきバス利用者の推移



◆ 過去 5 年のつばきバス収支等の推移



◆ うぐいす号利用者の推移

